

令和6年度 議会報告会 アンケート集計表

開催日	2024 年	10 月	25 日	金 曜日	アンケート枚数	66	枚
地 区	濃南				記録者	後藤 正樹	

(1) 今回の議会報告会をどのように 知りましたか

	人数
1. 議会だよりを見て	10
2. 市のホームページを見て	0
3. 町内会の回覧を見て	40
4. その他	21
5. 無回答	1

(2) 年代と性別

男 性		人数	女 性		人数
10歳代	0		10歳代	0	
20歳代	0		20歳代	0	
30歳代	0		30歳代	1	
40歳代	2		40歳代	1	
50歳代	15	1	50歳代	0	
60歳代	10	2	60歳代	11	
70歳代	16	6	70歳以上	1	
80歳以上	0		80歳以上	0	
無回答					9

43

14

性別無回答 9

(3) 内容の満足度

	人数
1. 大いに満足	5
2. 満足	21
3. やや満足	20
4. やや不満	10
5. 不満	1
6. おおいに不満	1
7. 無回答	8

(4) 満足度の理由

<ul style="list-style-type: none"> ・議会の内容を知ることができてよかった。 ・わかりやすく説明してもらえた。 ・グループ討議は意義が大きいと感じた。 ・グループごとに討議ができたのはよかった。 ・参加しなければわからなかったことが知れてよかった。 ・自由にいろいろな話が出てよいと思った。 ・いろいろな人の意見が出たことがいいと思った。 ・いろいろな意見が聞けてよかった。 ・議員との意見交換で、いろいろな意見が聞けた。 ・公務で欠席した一人を除いて、議員全員が出席したことがすごい。 ・市民の声を聞こうという議員の姿勢は好感が持てた。今後、実現に向けて動いてくれることに期待したい。 ・濃南地域の様々な問題を、地元選出議員以外の議員さんと話せたことがよかった。 ・議員さんと意見交換をすることができた。 ・直接、議員に言いたいことを言えたことはよかった。 ・新しい話し合いができ、活発な意見が出た。 ・質問について回答がもらえたのでよかった。 ・自分の意見が聞いてもらえてよかった。 ・時間がもっとほしい。 ・時間不足。全部の議題が討議されなかった。 ・他のグループの声が大きくて聞きづらかった。 ・人数が多すぎて、グループの声が聞こえない。 ・ディスカッションの時間がもう少しあった方がよい。 ・説明が下手で、よくわからないところがあった。 ・スクリーンが小さくて見にくかった。 ・空き家バンクや婚活の実績等、テーマ内容がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告をしてもらうこと自体がなかったため満足。 ・グループ討議があったのはよかったと思う。 ・知らないことが多いことがわかった。 ・思ったより意見が出ていた。
---	--

(5) いちばん関心のあるテーマ

	人数
1. 新博物館について	1
2. 人口減少対策について	24
3. 新病院について	41
4. 子育てについて	5
5. 無回答	1

※複数回答あり

(6) 感想を自由に記入して下さい

- ・新しい議会報告会になったことがよいと思う。これなら若い人たちに参加してもらってもよいと思う。
- ・話し合いの内容や意見は市長に伝わるのかな。
- ・1グループの人数が多く、話が聞きにくかったのが残念。
- ・10代・20代の若い人たちが参加できたらよかったと思う。
- ・若い人や女性をもっと多く参加できるような発信をすべき。
- ・子育て支援については、現在子育て中の人の意見を聞いた方がよい。
- ・大変すばらしいことなので、議会報告会の回数をもう少し増やしてもよいのではないか。
- ・今回のような参加者だと地元の声の大きい人が意見を言うことが多いし、年長者の意見が強く感じる。参加人数は減るだろうが、40代までというように参加者の年齢を限定して意見を聞くのもよいと思う。
- ・新病院や新博物館について、具体的に知りたかった。
- ・病院問題も子育て支援も、すべての問題はつながっている。安心して住める地域をつくるために、もっと住民と対話する必要があると思う。
- ・私に学生の家族はいないが、学費・給食費等、子どもが学校を卒業するまではすべて無料にすべき。
- ・市のホームページの検索が不十分。ほしい情報が出てこない。
- ・新病院には、よい医師・スタッフが必要。特に人口問題に直結する産婦人科の充実を望む。
- ・新病院で子どもを産めるなら、素晴らしいことだと思う。
- ・高齢者が増加する中、土岐市立総合病院よりも新病院はもっと遠くなる。どうやって行けばよいのか。
- ・新病院ができるのはいいと思うが、不便な場所にあり、免許を返納した後は行くことが難しい。
- ・土岐市だけでなく、多治見方面にも巡回バスが通ればありがたい。
- ・博物館よりも他に金を使うことがあるのではないか。
- ・自然もあり、企業もある調和のとれた土岐市のよさを、企業や市外から市内の企業に通う従業員にアピールする部署をつくってはどうか。
- ・オンデマンドバスの数は増えるのか。
- ・高齢者の住みよい土岐市になれば、皆が住むのではないか。
- ・体験できる博物館にしてほしい。
- ・トラック等の交通量が多くて、外で子どもを遊ばせることができない濃南地区に、子どもが遊び、同年代の子と交流できる公園や児童センターがあるとよい。
- ・人口減少対策として市がレンタルハウスを作り、農業希望者等を募集して住んでもらったらどうか。
- ・濃南地区では高校生の子どもが出かけるのに親の送迎が必要であることから、子どもも親も不便に感じている。そういったことが、若い人たちの市外流出にもつながることから、人口減少対策としても、公共交通機関の再整備をすべきである。
- ・新病院の設立によって2つの病院が1つになることで、2つの病院の患者が1つの病院に集中することになるが、新病院のキャパシティは大丈夫なのか。
- ・お疲れさまでした。